

INFORMATION

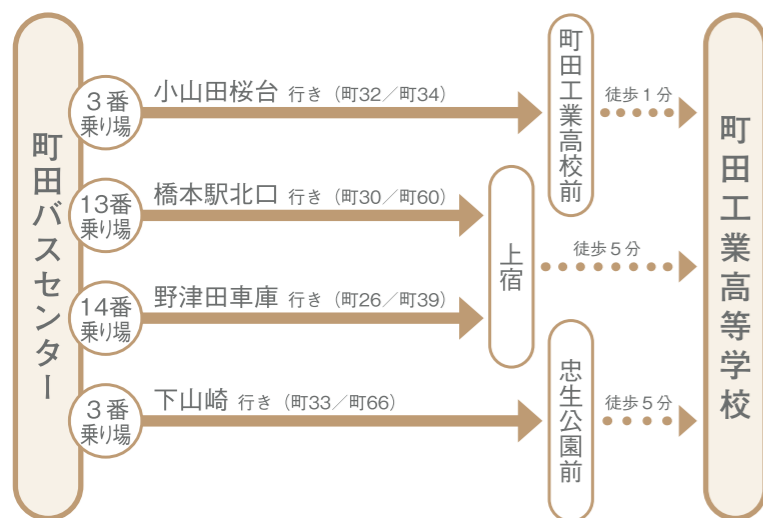
公開イベントのお知らせ

■ 授業体験会(要予約)	令和元年7月23日(火) 9:00~
■ 学校見学会	令和元年8月14日(水) 10:00~ 14:00~ 15日(木) 10:00~ 14:00~
■ 第1回学校説明会	令和元年10月19日(土) 10:00~ 14:00~
■ 文化祭	令和元年11月2日(土)・3日(日・祝)
■ 授業体験会(要予約)	令和元年11月9日(土)
■ 第2回学校説明会	令和元年11月17日(日) 10:00~ 14:00~
■ 授業公開週間	令和元年11月18日(月) ~22日(金)
■ 第3回学校説明会	令和元年12月14日(土) 10:00~ 14:00~
■ 授業公開週間	令和2年1月31日(金) ~2月7日(金)
■ 課題研究発表会	令和2年1月31日(金) 2月3日(月)・4日(火) 6日(木)・7日(金)

ACCESS

交通案内

■ 町田駅(小田急線・JR横浜線) 町田バスセンターから



■ 学校周辺地図



東京都立町田工業高等学校

〒194-0035 東京都町田市忠生1-20-2 TEL:042-791-1035(代表) FAX:042-794-0443
E-mail:S1000155@section.metro.tokyo.jp ホームページ:http://www.machidakogyo-h.metro.tokyo.jp

携帯、スマートフォンから
アクセスしてください。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

東京都立 町田工業高等学校

MACHIDA TECHNICAL HIGH SCHOOL

学校案内 2020

幅広い「ITスキル」と社会人として備えるべき「考える力」を身につけ、
『Society5.0』※で活躍する技術者を育成します。



校長
山之口 和宏

人類はその歴史の中で、狩猟、農耕、工業、情報の順に社会を発展させてきました（それぞれをSociety1.0～4.0と呼びます）。そして今、IoTやビッグデータ、人工知能(AI)など情報分野を中心とした第四次産業革命が進み、近い将来、新しい社会『Society5.0』が訪れると言われています。そこでは、ITスキル（情報技術に関連した知識・技能）を備え柔軟な発想で課題に対応できる人材、特に若い技術者の力が必要とされます。

町田工業高校はこれまで、2年次から5つの系列で人材を育成してきましたが、上記の時代背景に基づき系列の一部を見直しました。具体的には、「アプリケーション」と「情報システム」を発展的に統合して「情報テクノロジー」とし、令和2年度入学生の2年次から「情報デザイン」、「情報テクノロジー（2学級予定）」、「電気システム」、「機械システム」の4系列5学級としました。これにより『Society5.0』を創り、守り、育て、広い範囲で即戦力として活躍し未来を担う技術者を育成します。

中学生のみなさん。どのような形であれ『Society5.0』ではみなさんの力が必要です。大学で専門知識を身につけ社会で活躍することを目指して普通高校進学を考えている人も多いでしょう。しかし『Society5.0』を迎えようとするこれからの時代に、入れる普通高校、入れる私立高校への進学で道は開けるでしょうか。

町田工業高校には、今のみなさんが持っている力をこれからの社会で生かせる力にまで高めてくれる環境、幅広い進路（就職・進学）を実現するための体制が整っています。ぜひ一度、本校に足を運んでください。あなたの力を『Society5.0』で生かせる道がはっきりと見えることでしょう。お待ちしております。

※現在想定されている『Society5.0』の姿
「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）」。（内閣府のホームページより）

総合情報科

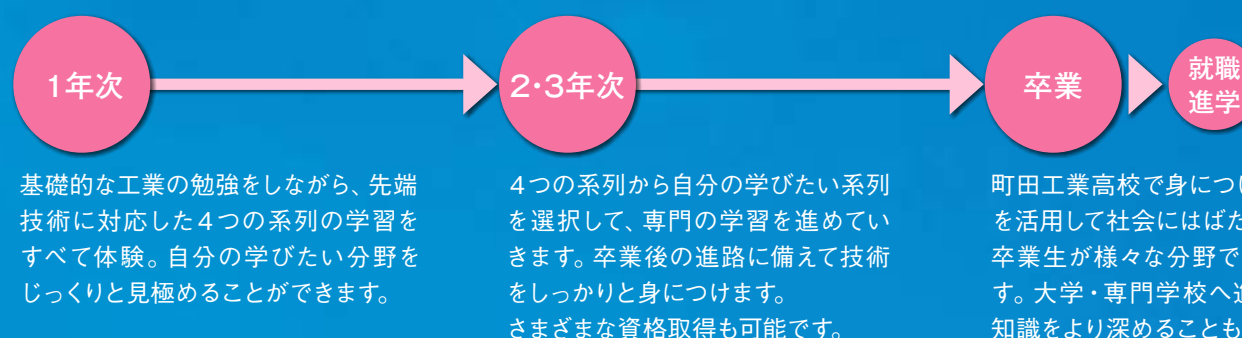
IT（情報技術）社会に対応した専門学科です。「情報」「工業」に関連する様々な分野の知識・技術を学びます。専門分野に分かれた4つの系列からひとつを選び、知識や技術を深めていきます。

情報デザイン系列

電気システム系列

情報テクノロジー系列

機械システム系列



情報テクノロジー系列 2020年4月新設

系列改変 「情報テクノロジー系列」誕生〈令和2(2020)年度入学生から〉

町田工業高校では2年次から専門分野に分かれた5つの系列からひとつを選び、知識や技術を深めています。

令和2(2020)年度入学生から「アプリケーション系列」(1学級)と「情報システム系列」(1学級)が発展的に統合し、「情報テクノロジー系列」(2学級)と生まれ変わります。



扉の先には夢がある

情報テクノロジー系列 2020年入学生

	科目	2年		3年		計
		必修	必修選択	必修	必修選択	
情報テクノロジー 学校設定科目	課題研究			3		3
	実習	4		3		7
	コンピュータシステム技術	2				2
	情報テクノロジー	2		2		4
	コンピュータデバイス		2			0~2
	情報ビジネス		2			0~2
	情報関連技術		2			0~2
	ネットワーク技術	2				2
	プログラミング演習	2				2
	プログラミング応用演習				2	0~2
	情報セキュリティ			2		2
	ネットワーク基礎				2	0~2
	ネットワーク実践			2		2

2、3年次の必修選択科目は変更になる場合があります。

町田工業高校 × IT

日本初 「企業・専門学校と連携した新たなIT人材育成プログラム」始動

平成31(2019)年4月に東京都教育委員会、学校法人片柳学園及び日本アイ・ビー・エム株式会社との間において、「東京都教育委員会、学校法人片柳学園及び日本アイ・ビー・エム株式会社におけるIT人材の育成に向けた包括連携に関する協定」を締結しました。

日本アイ・ビー・エム株式会社・日本工学院八王子専門学校と連携して将来のIT人材を育成する新しい教育モデルに取り組んでいきます。**日本では本協定が最初の取組**になります。

シスコネットワークングアカデミー認定校 都内唯一

「シスコネットワークングアカデミー」とは、企業が求めているインターネット技術者を育成するため、シスコシステムズが開発したカリキュラムです。シスコが提供する最新のカリキュラムを使用し、産業界で認められた認定試験に直結した知識・技能を習得できます。本校は都内唯一の実施校です。

町工グローバルITエンジニア育成プログラム

第4次産業革命といわれるIoT・AI・ビッグデータの時代に対応したITエンジニアの育成を目的に実施しています。学習内容は、ネットワーク技術やセキュリティ技術を中心に、IT業界を取り巻く状況、国際理解、国際支援、経済活動、企業活動など、国内での企業見学や海外スタディツアーによる体験を通して、幅広い知識と技術を身につけていきます。

海外学校間交流推進校

国際感覚の醸成や同世代の生徒間交流による異文化の促進を図るため、海外の学校と交流する「姉妹校交流推進校」に指定されています。本校はベトナムのフオンドン (PHUONG DONG) 大学との間で、姉妹校提携を締結しています。

時代の最先端に対応した専門技術を身につける豊かな学習内容。
海外学校間交流推進校・学力向上研究校

本校の教育目標

1. 人権尊重の精神をふまえ、誠実で協調性に富む人を育てる
2. 個性を伸ばし、独創性豊かな人を育てる
3. 勤労をたっぴ、努力をおしまない人を育てる
4. 進歩する工業技術・情報技術に対応できる人を育てる

カリキュラム

学科・系列		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
1年次	総合情報科	国語総合		世界史A	現代社会	数学I	科学と人間生活	コミュニケーション英語I	芸術(音楽・美術I)	保健	体育	工業技術基礎	情報技術基礎	工業数理基礎	LHR																												
	情報デザイン系列	現代文B	日本史A	数学II	物理基礎	コミュニケーション英語II	保健	体育	家庭総合	実習	製図	デザイン技術	デザイン理論	必修選択	LHR	人間と社会																											
2年次	情報テクノロジー系列	現代文B	日本史A	数学II	物理基礎	コミュニケーション英語II	保健	体育	家庭総合	実習	情報テクノロジー	コンピュータシステム技術	ネットワーク技術	プログラミング演習	必修選択	LHR	人間と社会																										
	電気システム系列									実習	電気基礎	電力技術	電子技術																														
	機械システム系列									実習	製図	機械工作	機械設計	電子情報																													
	情報デザイン系列									課題研究	実習	デザイン技術	デザイン実践	必修選択				LHR	人間と社会																								
情報テクノロジー系列	課題研究	実習	情報テクノロジー	情報セキュリティ	ネットワーク実践																																						
電気システム系列	課題研究	実習	電力技術	電子技術																																							
機械システム系列	課題研究	実習	機械工作	機械設計																																							
3年次	情報デザイン系列	現代文B	政治・経済	数学A	化学基礎	コミュニケーション英語II	体育	家庭総合	課題研究	実習	デザイン技術	デザイン実践	必修選択	LHR	人間と社会																												
	情報テクノロジー系列								課題研究	実習	情報テクノロジー	情報セキュリティ				ネットワーク実践																											
	電気システム系列								課題研究	実習	電力技術	電子技術																															
	機械システム系列								課題研究	実習	機械工作	機械設計																															

必修選択

年次	教科	国語	数学	英語	芸術	家庭	情報デザイン系列	情報テクノロジー系列	電気システム系列	機械システム系列
2年次	国語表現	数学B	英語表現I	音楽II	服飾手芸	応用デザイン	コンピュータデバイス	製図	製図	実習
				美術II			情報ビジネス			製図
3年次	国語表現	地理A	物理	英語演習	子ども文化	応用デザイン	プログラミング応用演習	実習	製図	製図
						デザイン演習	ネットワーク基礎	電気機器	C言語	コンピュータ制御
										ロボット製作

海外学校間交流推進校・・・海外スタディツアーでの学校間交流等を通じ、生徒のグローバル感覚向上を推進します。
学力向上研究校・・・義務教育段階の基礎学力の定着状況が十分ではない生徒に対して学習支援を行います。

TOPICS

平成29年度より開始!

「町工グローバルITエンジニア育成プログラム」

「町工グローバルITエンジニア育成プログラム」は、第4次産業革命といわれるIoT・AI・ビッグデータの時代に対応したITエンジニアの育成を目的に実施しています。学習内容は、ネットワーク技術やセキュリティ技術を中心に、IT業界を取り巻く状況、国際理解、国際支援、経済活動、企業活動など、国内での企業見学や海外スタディツアーによる体験を通して、幅広い知識と技術を身に付けています。



ベトナムスタディツアーの様子

資格取得を支援し、就職や進学などの希望進路を実現。
進路指導教員が生徒一人一人にきめ細やかな指導や相談を行っています。

主な就職先

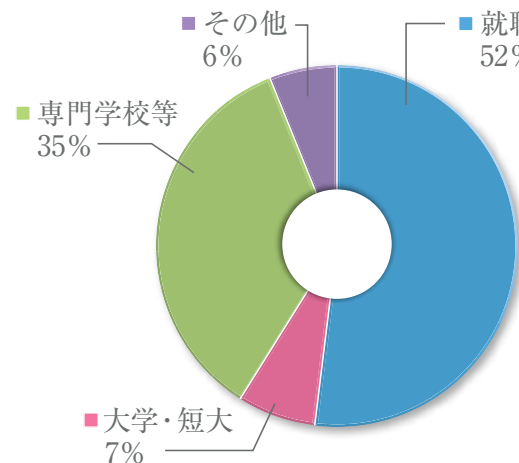
フジパン 株式会社
株式会社ニコン
オリンパス株式会社
京王重機整備株式会社
富士工業株式会社
京王電鉄株式会社
三栄電気工業株式会社
アマノ株式会社 他

主な進学先

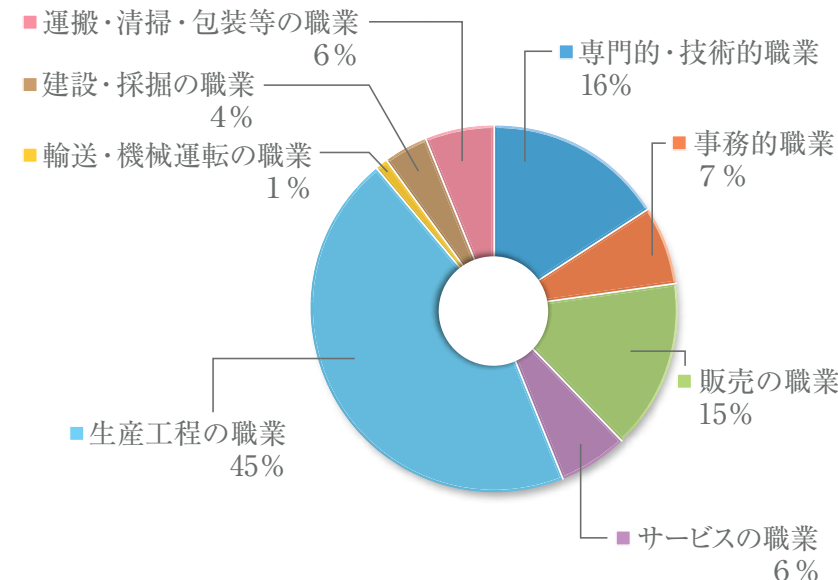
桜美林大学
神奈川県立神奈川工科大学
神奈川大学
多摩大学
東京工科大学
明星大学
湘北短期大学
和泉短期大学 他

東京デザイナー学院
町田デザイン専門学校
文化服装学院
エコール辻 東京
日本工学院八王子専門学校
日本電子専門学校
トヨタ東京自動車大学校
日産横浜自動車大学校
大原簿記医療秘書公務員・町田校
ESPエンタテインメント東京 他

平成30年度卒業生 進路状況



職業分類別就職状況



取得目標資格

系列共通	計算技術検定3級 P検4級 日本漢字能力検定準1~3級 実用英語技能検定準2級	情報テクノロジー系列	プレゼンテーション作成検定1~2級 MOS(マイクロソフト・オフィススペシャリスト) ワード、エクセル、パワーポイント ITパスポート CISCO CCENT
情報デザイン系列	グラフィックデザイン検定3級 色彩検定2~3級 ACA(アドビ認定アソシエイト) 建築CAD検定3級	電気システム系列	第二種電気工事士 工事担任者DD3種
情報テクノロジー系列	日本語ワープロ検定2~3級 情報処理技能検定(表計算)2~3級 情報処理技能検定(データベース)2~3級 ホームページ作成検定1~3級 文書デザイン検定1級	機械システム系列	基礎製図検定 機械製図検定 2次元CAD利用技術者(基礎) ガス溶接技能講習
		コンピューター部	情報技術検定2~3級

進路 インターンシップ

CAREER DECISION

進路決定までの道のり、そして卒業後の進路へ向けての抱負、後輩へのメッセージを紹介します。

進学 Admission

進学先：東京工芸大学
工学部建築学科
入試形態：AO

情報デザイン系列 卒業生

進路決定までを振り返って、私が高校生活で頑張ったことは、二つあります。

一つ目は、資格取得です。町田工業高校では資格取得に力を入れていて、それぞれの系列によって得られる資格が多種多様なので助かりました。また、私の強みでもある実用英語技能検定などのような資格取得も応援してくれたので、進路決定において大きなアピールポイントになりました。

二つ目は、情報デザイン系列で取り組んだ作品制作です。情報デザイン系列ではデッサン、立体作品、フォトショップを活用しての作品制作をしています。作品の出来具合によって成績がつけられるので、提出日まで放課後の時間を用いて取り組んでいました。

これらの努力によって大学のAO入試を受ける際に必要な自己アピール書をスムーズに書くことができました。また、先生方の協力のおかげで質の良い自己アピール書と課題が書けたので非常に助かりました。

進学先：ホンダテクニカルカレッジ
関東自動車整備課
入試形態：AO

情報システム系列 卒業生

私は2年生の初めてのころは、特にやりたいこともなく、夢もありませんでした。しかし、夏ごろからバイクで走ることとそのメカニズムに興味・関心が高まり、私は自動車整備の専門学校へ行くことを決めました。それからは、早かったです。まず、バイクを生産しているメーカーの専門学校がないか調べ、私が乗っているバイクメーカーのホンダに目をつけました。するとホンダが直営するホンダテクニカルカレッジ関東という学校がありました。私は気になり、すぐにオープンキャンパスへ行きました。内容は学校の説明と元レーサーの方々の話でした。元レーサーの方々の話が胸に突き刺さり、私はこの学校にしよう決めました。それからは何度もオープンキャンパスに行き、学校について詳しく調べました。そして試験を受け合格しました。

好きなことや夢がなかった頃、こんな事になるとは考えてもいませんでした。でも、好きな事や夢があり、それを続けたい、叶えたいという強い意志があるなら私は絶対に挑戦した方がよいと思います。この先、辛い事や大変な事沢山あると思いますが、頑張っってプロの整備士になり、いつまでもバイクで走り続けていこうと思います。

就職 Start working

就職先：株式会社ティーガイヤ

情報デザイン系列 卒業生

私の進路活動は先生方や家族に支えられ実現しました。私は元々、進学を希望していましたが、家計のことを考え、3年に進級する際に進路を変更しました。他の人たちはすでに「やりたいこと」が決まっている中で、私は人より遅れていることに気が付きました。そこで私は進路資料室に通い、自分の「やりたいこと」を探すことから始めたのです。

私は運よく自分の「やりたいこと」を探し出すことができました。ここからは様々な先生に支えて頂きました。担任の先生には面接練習や志望理由書の添削をしていただき、進路の先生や系列の先生にも面接練習等でとてもお世話になりました。家族にも志望理由を考えると一緒に頭を悩ませてもらったり、就職試験の準備で忙しく、帰宅が遅くなる時も理解し、協力してもらいました。

以上のことを通して「進路活動とは個人技ではなく人の手助けがあってこそ」だと思いました。もちろん自分が頑張らなければ元も子もありません。しかし自分の身近な人の支えがあることも忘れてはいけません。自分がどれだけ頑張ったか、自分がどれだけ周りの人達を支えられてきたか、そういうことをしっかりと胸に刻んで、自信を持つことが私は大事だと思います。

これから進路活動をする皆さん、どうか自分のやってきたことに不安を持たず、自信を持って前に進んで下さい。もし自分の行動が誤ったものでも、それまで頑張ってきたことを周りの人はきっと分かってくれます。恐れず、周りの人から支えてもらった自分に自信を持って下さい。自分を一番信じてあげられるのは自分です。

皆さんの進路活動、ひいてはこれからの人生が幸多いことを祈ります。

就職先：株式会社ニコン 相模原製作所

情報システム系列 卒業生

採用試験本番が近づいてきた9月、私は焦っていました。同学年の生徒が次々に面接の練習を先生に頼んでいたからです。しかも自主的に。その上私は、ほかにこれといった進路活動をしていませんでした。やったことといえば学校で行われる面接練習ぐらいなもので、自主的なことは何もできていなかったのです。

不安と焦燥に駆られ、私はようやく二人の先生に練習を申し出ました。より普段関わらない先生に頼むよう言われていましたが、コミュニケーション能力の低い私は担任の先生と、少し話をする事がある先生にお願いしました。その練習の中でかけられたのが、「入退室は完璧だね。」という言葉でした。その言葉によって、とても小さな、けれど確かな自信を持つことができました。練習の甲斐あってか、私は無事に内定を頂くことができました。

この先進路選択をする人の中には、不安でたまらない人がいると思います。私のように人と関わるのが苦手な人もいるかもしれません。たぶん、必要なことは「自信」です。たった一つでも、自分なりの全力を出せれば、それは自信に繋がります。「何とかなるだろう」という根拠のない自信ではなく、「これだけ頑張った」「誰かにこう言ってもらえた」という根拠のある自信をつけてください。これからの皆さんの進路実現を応援しています。

インターンシップ Internship

インターン先：株式会社ベガシステム

アプリケーション系列 卒業生

今回私がお世話になった会社は、社員10人ほどのIT企業でした。

まず言われたことは「挨拶が大切」ということでした。私はIT企業といわれると、パソコンを長い時間使い、話している時間は少ないというイメージだったので、コミュニケーションが何よりも大切だと知り、実施期間中の挨拶は朝と帰りにそろって行き、それ以外の場面でも社の方々に挨拶をするように心がけました。

その他にも、作業方法は自分で決める・分からないことは自分で調べるなど、学校生活の中では学べないことが多かったように思います。実際に会社のゲストカード作成やシステムのイメージ図を作成・デザインする作業が多く、普段は文字入力メインだったワードで画像加工してみたり、手描きでデザインすることもありました。自分の今できること以上のものを求められたときに、自力で成長することができるかどうか、今回すぐ乗り越えるべき壁であり、3日間の中で最も苦勞した部分だったと思います。

自分は限界と思っている、会社からしたらまだまだできると何度も手直しをする。このことは、今後の進路活動において気を引き締めるきっかけになりました。私は実際に仕事をしてみて、今のままでは社会に出て働くための力が全然足りていないと感じたので、早い時点で学校生活でできる最大限の努力として資格取得に力を入れ、技術面での成長につなげたいと思いました。

インターン先：株式会社スペースデザイン研究所

情報デザイン系列 卒業生

今回私は、インターンシップに参加し、いくつかのことを学びました。

一つ目は、「人との繋がり」です。私の職場は、アットホームで、誰でも気軽に来られて、イベントに参加できるような所でした。人との縁を大事にする方々だったので、3日間人との繋がりや縁を身近に感じることができました。

二つ目は、「住環境と健康」についてです。何の壁の塗料が人間に悪いとか、炭は床下やふとんの下に置くとよいなど、色々なことを教えていただきました。ご飯を炊く時に炭を入れたり、炭を入れた水を飲んだりすることなどとても驚きました。どれも外からも中からも健康になることばかりで、勉強になりました。

そんな中で、学校で学んでいることが役に立つ機会がありました。それは、商品のポップ作りです。私はデザイン系列なので、絵を描くことは得意でした。3日目に依頼されたということもあり、会社へのお礼といわんばかりに気合を入れて作りました。商品配置などもやらせてもらったので、色々工夫しました。とてもいい経験になりました。

もともと私はスペースデザインやインテリアデザインに興味があって、この職場を選びました。自分が思っていたような所ではなかったのですが、良い意味で裏切られました。このインターンシップは就職のためだけでなく、自分の将来やりたいことに近い会社を選べば進学にも役に立つ経験になるので、後輩たちにも積極的にインターンシップに参加することをおすすめしたいです。

3年間の進路指導（キャリア教育）

	1学期	2学期	3学期
1学年 (自分を知る)	4月：進路講話(工業の進路活動) 4月：基礎力診断テスト 4月：クレペリン検査 7月：進路適性検査(レディネステスト)	9月：基礎力診断テスト 11月：進路講話(系列選択) 12月：3年生の進路活動を聞く会 12月：論文指導	1月：基礎力診断テスト 2月：論文指導
2学年 (自分を磨く)	4月：進路講話(2学年の取り組み) 4月：進路資料室の使い方 4月：基礎力診断テスト 4月：インターンシップ説明会 7月：クレペリン 7月：インターンシップマナー講習会 7月、8月：インターンシップ	9月：基礎力診断テスト 9月：インターンシップ事後指導 11月：工場見学 11月：論文指導 12月：3年生の進路活動を聞く会 12月：SPI模擬試験	1月：基礎力診断テスト 2月：インターンシップ報告会 3月：面接指導 3月：卒業生の話の聞く会
3学年 (進路実現)	4月：大学進学希望者模擬試験 5月：進路ガイダンス (進路実現に向けて) 6月：校外模擬面接事前指導 6月：校外模擬面接(京王プラザホテル) 7月：就職・進学別ガイダンス 8月：会社見学	9月：就職・進学模擬面接 12月：1、2学年向け、進路活動伝える会 12月：進路ガイダンス(労働法規)	

情報デザイン系列



ポスター、イラスト、コンピュータグラフィックス、立体造形などのデザインについて学びます。

■専門科目

2 年 次	実習 単位数：6 デザインの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。	製図 単位数：2 製図の日本産業規格及びデザイン製図に関する知識と技術について学びます。	デザイン技術 単位数：2 デザインの基礎をはじめ、ビジュアルデザイン、プロダクトデザイン、環境構成デザイン、デザイン企画などのデザイン技術に関する知識と技術について学びます。	デザイン理論 単位数：2 全般的なデザインと色彩調和の理論や基本的な色彩心理や色彩構成、マーケティングやコンピュータデザイン等の代表的な企画について学びます。
	応用デザイン 単位数：2 構成技術や構図のバランス、色彩構成の技法、工業製品を元にした平面構成の演習を行います。			
3 年 次	実習 単位数：3 デザインの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。	デザイン技術 単位数：2 2年次に学んだデザイン技術を基礎に動画編集をおこない、また、3Dデザイン編集などの技術と知識の応用を学びます。	デザイン史 単位数：2 造形とデザインの歴史を理解し、実際に創造し鑑賞する能力と態度を学びます。	応用デザイン 単位数：2 視覚的な表現伝達の活用、商用デザインに関する技能やプロダクトデザインの概要、工業製品のデザインに関する技法、手仕事における造形表現の手法を学びます。
	デザイン演習 単位数：2 メディア基礎、構成の基礎、キャラクターについて、キャラクターと著作権、キャラクター造形、制作実習、発表演習を行います。	課題研究 単位数：3 デザインに関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通じて、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を学びます。		

■卒業後の進路

進学、出版、広告、印刷、放送業などでのデジタル制作を目標としています。

■教員からのメッセージ

デザインという分野は非常に広く、世の中のすべての物にデザインが関わっていると言ってもいいくらいです。本校の情報デザイン系列では、デザインの代表的な分野であるプロダクトデザイン、ビジュアルデザイン、環境構成デザインの基礎、色彩の理論等を勉強します。実習においては、それぞれの分野の基礎から応用まで実際の作業を通して技術を習得していきます。情報デザイン系列としては、本校で学んだデザインの基礎を基に上級学校への進学を目標としています。



情報テクノロジー系列



コンピュータの仕組みや管理、プログラミングについて学び、コンピュータシステムを活用する能力を身につけます。

■専門科目

2年次

実習

単位数：4

情報テクノロジーの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる基本的な能力と態度を身に付けます。

情報ビジネス

単位数：2

情報を活用したビジネスに関する基礎的な知識と日常の経済活動の結びつき、実際に活用できる能力と態度を学びます。

3年次

実習

単位数：3

情報テクノロジーの主な専門分野に関する高度な技術を実際の作業を通して総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる応用的な能力と態度を身に付けます。

情報セキュリティ

単位数：2

情報セキュリティに関する基礎的な知識と取扱いに習熟し、実際に活用できる技能と態度を学びます。

情報テクノロジー

単位数：2

ハードウェアを理解するために必要な論理回路の基礎や設計、コンピュータの基本機能や構成に関する知識と技術を学びます。

ネットワーク技術

単位数：2

TCP/IPプロトコルなどネットワークに関する基礎的な知識と取扱いに習熟し、実際に活用できる技能と態度を学びます。

情報テクノロジー

単位数：2

コンピュータを利用した制御技術、家電製品などに組み込まれているマイクロコンピュータに関する知識と技術を学びます。

ネットワーク実践

単位数：2

ネットワークに関する実践的な知識と技術に習熟し、実際に活用できる高度技能と態度を学びます。

コンピュータシステム技術

単位数：2

コンピュータシステム技術やネットワーク技術、データベース技術、マルチメディア技術などのコンピュータシステム技術に関する知識と技術を学びます。

プログラミング演習

単位数：2

C言語を用いたプログラミングの基礎や、コーディングとデバッグ、アルゴリズム設計、基本的なプログラムの作成技法を学びます。

ネットワーク基礎

単位数：2

ネットワークに関する知識と技術を基礎から学びます。システム系列以外の生徒が対象になります。

課題研究

単位数：3

情報システムに関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通じて、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を学びます。

コンピュータデバイス

単位数：2

ネットワーク機器の仕組みと設定方法を理解し、IT業界に対する理解を深め、ITに関連する企業活動について、国際的な動向を学び、ITエンジニアに必要な能力を身に付けます。

情報関連技術

単位数：2

基本的なワープロ技能を修得させ、基本的な表計算ソフトの取扱い、データベースの基本的取扱いを習得させます。

プログラミング応用演習

単位数：2

機械学習、ディープラーニングやIoTに適したPythonによるプログラミングを学び、AI時代を見据えた政府の「未来投資戦略2018」に対応するスキルを身に付けます。

■卒業後の進路

進学、システムエンジニア（コンピュータシステムの構築、運用）、プログラマ、ネットワークエンジニア、カスタマエンジニア、コンピュータ販売などソフトからハードまで幅広い進路を目標としています。

■教員からのメッセージ

近年の情報技術の発展により、あらゆるモノにセンサやコンピュータが搭載され、ネットワークに繋がるIoTの時代が到来しています。情報テクノロジー系列では業界標準のネットワーク機器を一人に4台以上用意して、即戦力となりうるネットワーク技術者の育成を目指しています。



電気システム系列



電気・電力に関する知識と技術を学び、
電力システムを活用できる能力を身につけます。

■ 専門科目

■ 2年次

実習 単位数：3
電気システムの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。

製図 単位数：2
製図の日本産業規格及び電気製図に関する知識と技術について学びます。

電気基礎 単位数：4
直流回路や磁気と静電気、交流回路などの電気に関する基礎的な知識と技術について学びます。

電力技術 単位数：3
水力・火力・原子力などの発電方式、電力を届ける送電・配電、変電、屋内配線、電気関係法規を学びます。

電子技術 単位数：2
電子技術の概要や、半導体素子、増幅回路であるアナログ回路、論理回路に使われるデジタル回路などを学びます。

■ 3年次

実習 単位数：5
電気システムの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。

電気機器 単位数：2
直流機器や交流機器、電気材料、パワーエレクトロニクスなどの電気機器の知識と技術について学びます。

電力技術 単位数：2
照明と光源、電熱、工業に通じる電気化学、輸送を担う電気鉄道、家庭用電気機器、自動制御方法について学びます。

課題研究 単位数：3
電気システムに関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通じて、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を学びます。

電子技術 単位数：2
電子技術を利用した回路、有線・無線通信システム、音響・映像機器、電子計測などの基礎を学びます。

■ 卒業後の進路

電気工事、電力設備の保守、ビルメンテナンスなどの業種へ技能職として就職を目標としています。



■ 教員からのメッセージ

普段から意識せずに使っている電気というエネルギー。この目に見えない電気の「使う」「送る」「作る」システムについて学びます。どこか一箇所でも欠けると流れない厄介者をコントロールする技術は、「実習」という経験で身につけ、その成果は「第二種電気工事士」という資格取得に現れます。



機械システム系列



いろいろな材料から『もの』を作ることや、『もの』の仕組み・動かし方を学びます。ライントレースロボットなども作ります。

■専門科目

2年次

実習 単位数：6
機械システムの主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。

機械工作 単位数：2
機械の工作方法や機械に使用されている機械材料の種類・性質・塑性加工の特徴など金属における基礎的な知識と技術を学びます。

機械設計 単位数：2
機械に働く力や運動・材料の強さなど機械を設計するための力学及び材料力学に関する基礎的・基本的な知識を学びます。

製図 単位数：2
製図の日本産業規格及び機械製図に関する知識と技術について学びます。

電子情報 単位数：2
直流回路の基礎や磁気と静電気の基礎、電子回路素子の働き、コンピュータの技術、センサ技術等を学びます。

3年次

実習 単位数：3
機械・電子・制御の主な専門分野に関する技術を実際の作業を通して、総合的に理解し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付けます。

機械設計 単位数：2
力学を通じ、機械を構成する各 부품の動きから、運動についての機構学や歯車の設計・ベルトやチェーンにおける動力の伝達などの機械要素について学びます。

機械工作 単位数：2
機械に関する各種の工作方法の特徴から切削条件や切削理論、工作機械の構造などを学び、機械加工への理解をさらに深めます。

コンピュータ制御 単位数：2
組込用コンピュータと各種入出力装置とのインターフェース技術、ハードウェア技術、C言語を学び、ハードウェアとソフトウェアを関連付ける技術を学びます。

課題研究 単位数：3
各々で課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通じて、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を学びます。

C言語 単位数：2
C言語を通して、ハードウェアとソフトウェアを関連付ける技術やPICマイコンの基本プログラムを作成し、プログラム作成の基本技術、応用プログラムを作成・開発することにより、制御プログラミング技術を向上させます。

ロボット制作 単位数：2
有線相撲ロボットの製作やパフォーマンスロボットの製作、ライントレースロボット等を製作し、各種競技大会に参加し、制御プログラミング技術を学びます。

製図 単位数：2
平面図を作成する二次元CADソフトウェアと立体図形も作成できる三次元CADソフトウェアの基本的な操作と機能や利便性を学びます。

■卒業後の進路

進学、金属製品の加工、製造機械工場の生産技能職を目標としています。



■教員からのメッセージ

工業分野の専門高校としての実践的な職業教育をおこないます。
ICT教育を推進する総合情報科として情報活用能力を育てます。
加工と制御に関する技術と知識を学び身に付けます。



SCHOOL LIFE

かけがえのない友人との出会い。忘れられない思い出。
町工には、3年間の高校生活を彩るさまざまなイベントが目白押しです。



4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<ul style="list-style-type: none"> ■入学式 ■1学期始業式 ■1学年交通安全教室 ■3学年修学旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ■1・2学年遠足 ■芸術鑑賞教室 	<ul style="list-style-type: none"> ■1学年宿泊防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ■交通安全教室 ■セーフティ教室 ■保健講話 	<ul style="list-style-type: none"> ■夏休み 	<ul style="list-style-type: none"> ■2学期始業式 	<ul style="list-style-type: none"> ■体育祭 	<ul style="list-style-type: none"> ■文化祭 ■2学年工場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ■交通安全教室 ■冬休み 	<ul style="list-style-type: none"> ■3学期始業式 	<ul style="list-style-type: none"> ■マラソン大会 ■2学年インターンシップ 	<ul style="list-style-type: none"> ■卒業式 ■春休み



制服
実習服

SCHOOL UNIFORM

大事な3年間の一日一日の生活を彩る制服の紹介です。



Winter Style



Summer Style

Variation



女子バリエーション

実習服



施設
設備

FACILITIES

『モノづくりとコトづくり そして人づくり』を实践する抜群の施設環境。全教室には冷暖房を完備しており、明るく清潔な環境で学習意欲を高めます。



柔道場

エントランスホール

剣道場

視聴覚ホール

体育館

体育館の空調設備

CGデザイン室

映像スタジオ

プール

図書館

和室

カウンセリング室

音楽室

被服室

保健室

CLUB ACTIVITIES

目標に向かって継続する努力は、自分を大きく成長させてくれます。
青春を共に過ごす仲間と、放課後の自分磨きの場所がここにあります。

運動系



■フラダンス部■



■硬式野球部■



■サッカー部■



■バドミントン部■



■ワンダーフォーゲル部■



■バレーボール部■



■卓球部■



■陸上部■



■硬式テニス部■



■ハンドボール部■



■バスケットボール部■



■自転車部■



■ラグビー部■

文化系



■マシンクラフト部■



■吹奏楽部■



■ギター部■



■ロボット部■



■茶道部■



■演劇部■



■アニメーション部■



■天文部■



■鉄道部■



■美術・陶芸部■

- コンピューター部
- 写真部